



赤、青、黄色、3つの国のさかいめ  
 大きな卵 不思議な鳥の卵  
 伝説の鳥が生まれたら

世界はどうなる どうなる  
 ぼくはどうなる どうなる  
 赤、青、黄色、3つの国のさかいめ  
 ヘンテコな鳥のおはなし



〒465-0018 名古屋市名東区八前一丁目112番地  
**TEL.052-772-1882**  
 FAX.052-771-7868 www.urinko.jp info@urinko.jp

劇団うりんこは1973年、プロ劇団として創立。うりんこは「イノシシの子ども」のこと。猪のように子どもたちのところへ真っ直ぐ走りたいという願いを込めて付けられました。以来、愛知、岐阜、三重の学校を中心に巡回公演を続け、今では活動は全国、海外に及びます。1986年には「うりんこ劇場」をオープン。子どもたちが自らの力で自らの未来を創っていく「糧」になるような演劇を創りたいと活動を続けています。



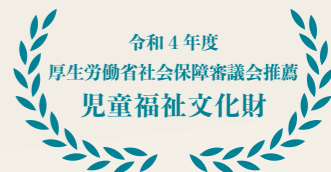
劇団 うりんこ

さ  
か  
い  
め  
の  
こ  
ろ

脚本・演出  
**関根信一**  
 (劇団フライングステージ)

う  
り  
ん  
こ  
劇  
場

きみはヘンテコ ぼくもヘンテコ  
 だからひとりぼっちじゃない



脚本・演出=関根信一(劇団フライングステージ)

美術=岡田保(かすがい創造庫/演劇組織KIMYO)/人形制作=宮武史郎(人形劇団むすび座)  
 音楽・音響=ノノヤママナコ/照明=四方あさお/衣装=南野詩恵/振付=下出祐子  
 宣伝美術 イラスト=橋健太/デザイン=伊藤祐基/写真=服部義安/映像=山内崇裕

## STORY

赤い国、青い国、黄色い国はそれぞれが「自分の国が一番だ!」と互いに仲良くありません。

そんな3つの国が接する国境に大きな卵がありました。

ある日それぞれの国からやって来た3人の子どもが卵を取り合っている、卵が割れてヘンテコな鳥が生まれます。

飛ぶ事が出来ないヘンテコ鳥を助けるため3人はそれぞれの国を旅します。でもどの国でも助けてもらえません。

それどころか、ヘンテコを自分のものにしようと3つの国の争いが始まり…。

〔上演のご案内〕 構成人数・5名 / 上演時間・65分 / 準備時間・3時間 / 片付時間・1時間30分

## 居場所がない ひとりぼっち達の友情物語

## 3つの国のさかいめで出会った

## ヘンテコな3人と一羽

# ヘンテコ鳥と、 さかいめの3人



えーと、じゃあね…  
ヘンテコ。

名前つけようぜ。

いいと思うよ。  
だってヘンテコだもん。

お前は、伝説の鳥を発見した  
英雄になれるんだぞ。

ともだちのせいなんだな。  
お前が  
いくじなしになったのは?

じゃあ お前のものでも  
ないってことじゃないか。

この卵はおれのものだ。

きみのものじゃない。  
卵は三つの国の国境の  
まんなかにあるんだから。

やめなよ!

みんなが豊かで幸せな黄色い国

でも、ヘンテコは僕の、僕たちの  
仲間なんです。  
大事な友だちなんです。

ヘンテコだけで、  
何にもできないんだ。

どうか食べないで。  
お願いします!

勝つことが大事な赤い国

違うよ、  
二人は関係ない。

お父さん、どいて。

バラバラにして、  
みんなに分けよう。

分ける?

おれたちの国では、  
一人のものはみんなのもの、  
みんなのものだから。

こいつ、おれだけの  
ものじゃないんだ。

ヘンテコはぼくたち  
三人のことを  
親だと思ってるんだ。

さあ、いらつしやい  
おいしく  
料理してあげるから。

### 人と違うステキな君へ

家族や友達の中で「自分だけが人と違って困ったこと」はありますか?

身体が小さかったり、おしゃべりが苦手だったり、考え方や好きなものが人と違うと「自分はひとりぼっち」だと感じます。

でもきっと誰でも「ちょっとヘンテコ」なのです。

誰かの事を「ヘンテコだけど、ステキ」と感じる時、自分の「ちょっとヘンテコ」な部分も好きになれるかもしれません。

このお芝居を観てくれたあなたが、自分も、友達や家族も「ヘンテコだけど、ステキ」と感じてくれたらとても嬉しいです。

みんなが一緒が大事な青い国

## MESSAGE